

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	入居時に生活歴の記録を家族にお願いしているが、日々のケアに活用しきれていない。	利用者の生活歴を把握することで、現在、また、これからの生活に活かしていく	・マイブックの作成(過去を知る旅)にとりかかる。 ・利用者、家族の協力を得ながら、生活歴を振り返る機会を作っていく。	12ヶ月
2	26	利用者や家族の声や思いを取り入れた、より分かりやすいアセスメント、ケアプランの作成。	利用者の‘したい事‘や‘思い‘を取り入れたアセスメント、ケアプランにしていく。	・日々の個人記録に、利用者の様子だけでなく、言葉や思いを残していくことで、カンファレンス、アセスメント、ケアプランにつなげていく。 ・面会時を利用し、家族の意向や思いを確認する。	12ヶ月
3	4	ホーム全体の事を家族と考えていく機会がない。	ホーム全体の事について、家族も含めて一緒に考えていく。	・地域交流会へ家族に参加を呼びかける。 ・地域交流会で話し合ったことやホームの出来事について、家族会を利用し、家族と意見交換をする機会を作り、ここの運営に反映させる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。